

第38号 平成11年2月26日 版



英米文化学会ホームページのグラフィック画像紹介

木戸康博氏の作品を、非独占的使用料を支払って掲載しております。同氏のホームページは <http://www1.ocn.ne.jp/~image/>

目次

学会暦(平成11年度版)決定しました

第99回例会案内(発表レジメ付き)

第17回大会案内

事務局より(重要事項あり必読)

総務より(携帯電話・PHS番号の11ケタ化について)

 [学会HPへ戻る](#)

◆学会暦

お待たせしましたが、平成11年度の例会と大会の開催日が下記のように決まりました。

回	開催月日	会場	発表申込締切日
第100回例会	6/19(土)	日大	4/19
第17回大会	9/11(土)	拓大文京校舎	4/10
第101回例会	11/20(土)	未定	9/20(東京近郊にて開催予定)
第102回例会	3/11(土)	日大	1/11(平成12年)

 [先頭に戻る](#)

◆第99回例会

開催日時 平成11年3月13日(土曜日)午後2時半受付開始 午後3時より

開催場所 日本大学歯学部3号館2階第5講堂

研究発表終了後に**総会**があります

懇親会 3月13日(土曜日)午後六時より坂下隣の中央大学会館1階のカフェ・ポンヌフ

03-3219-6086(貸切) 会費5000円 (学生割引あり)

例会会場ならびに忘年懇親会の地図は、

<http://www.threeweb.ad.jp/~shakey23/nusd.html>

にて掲載中です。

[🔍 先頭に戻る](#)

研究発表

[🔍 先頭に戻る](#)

1. 米国の公立高校特別教育クラスにおける民俗学的研究 ―生徒を資源としてとらえる試み―

井上愛子(昭和女子大学)

司会 吉原令子(法政大学)

2. コーパスを使用した言語分析と英語教育への応用

伊東田恵(慶応義塾大学)

生内裕子(東京女学館短期大学)

川口恵子(芝浦工業大学)

西村厚子(共立女子短期大学)

司会 鳥飼慎一郎(立教大学)

◆第99回例会研究発表レジメ

1. 米国の公立高校特別教育クラスにおける民俗学的研究 ―生徒を資源としてとらえる試み―

井上愛子

異文化コミュニケーション研究の諸分野において民族学的アプローチ(Ethnographic Approach)がアメリカで多く取り入れられてきている、特に多文化教育の研究では、Philips (1983)や Erickson (1990)などが現代教育の問題点として、マ

イノリティの生徒を否定するようなカリキュラムを指摘し、こうした生徒を資源(resource)として尊重すべきだと提唱している。これらの研究をふまえ、アメリカで教育学を始め様々な分野で用いられている民族学的研究のデータ収集と分析の方法をまず紹介する。そしてその手法を用いてペンシルバニア州フィラデルフィアの公立高校の読み書きのレベルが低い特別クラスで行った研究に焦点をあてる。カリキュラム変革に取り組む担任教師に日本人大学院生(発表者)がチューターとして協力した。本発表では、生徒が資源として位置づけられた事例を中心に、その特別クラスで観察された生徒のコミュニケーションに生じた変化を論じる。

2. コーパスを使用した言語分析と英語教育への応用

伊東田恵 生内裕子 川口恵子 西村厚子

コーパスとは、コンピュータを使って研究されることを前提として編集された言語資料である。コーパス言語学は、この言語資料に基づき言語の記述や分析を行う言語学の一分野である。本発表ではコーパスの有用性と英語教育への応用を探るため、実用英語技能検定3級と2級の過去の問題でコーパス編纂し、その分析を行う。まず各級における語彙リストを作成し、それを基本語彙リストの上位語と比較する。さらにその中から、基本動詞や基本前置詞をピックアップし、それぞれの級における使用方法や意味の違いを比較検討する。最後に、分析結果に基づいて、コンコーダンス・プログラムを用いて練習問題を作成し、提示する。

 [先頭に戻る](#)

◆第17回大会研究発表者募集のお知らせ

第17回大会が以下の通り開催されます。

開催日:平成11年9月11日(土)

場所:拓殖大学文京キャンパス(地下鉄茗荷谷下車3分)

上記大会の研究発表者を募集いたしますので、会員の皆様にはふるってお申し込みのほどお願いいたします。発表希望の先生は、研究発表題名、400字程度の発表要旨に、ご氏名、所属(勤務先)を明記の上、封書でお申し込み下さい。発表要旨は印刷された文書の他に、出来れば**フロッピー**を添付して下さい。発表時間は30分となります。発表申込締切は**4月10日**です。

発表申込先:大会担当理事 曾村 充利 〒165-0032 中野区鷺宮4—25—12

[🌟 先頭に戻る](#)

◆第101回例会開催地は東京近郊

昨年の第16回大会は、東京農業大学のご協力により北海道網走にて開催されましたので、学会の内規により本年の第17回大会は東京(関東)にて開催される予定です。東京(関東地方)で大会が開催されるので、本年11月の第101回例会は**近郊にて一泊(忘年懇親会)しながらの例会**となります。日帰り可能圏(過去の例、箱根湯本、小田原、鶴巻温泉)にて開催しますので、お忙しいかたにも参加いただけますでしょう。ゆっくりと学問して、美味しいもの食べてという会員はお楽しみになさってください。

[🌟 先頭に戻る](#)

◆事務局より

◆会員の住所等変更 省略

◆新入会員
省略

◆事務局のファックス番号が変更となりました

学会事務局のファックス番号は **03-5204-8787** となります。新しいファックス番号は局番が事務局の電話番号(03-3219-8160)と異なりますが誤りではありません。

◆電子メールアドレス変更分をご連絡ください

先般、日本国内の電子メールのアドレスがかなり変更になり、この3月で移行猶予期間の一年間が過ぎようとしております。この猶予期間が経過してしまいますとメールが届かなくなる可能性があります。現在のところ約80名の会員（会員の三分の一強）が、電子メールアドレスを使用しております。ご勤務先で電子メールアドレスを発行している場合は、変更はなかりと存じます。NiftyServe会員のメールアドレスは、学会事務局の方で niftyserve.or.jp を nifty.ne.jp に変更してあります。それ以外のプロバイダなどのドメイン名変更があった場合は、事務局までメールにて新アドレスをお知らせください。従来からお願いしております、新規のメールアドレス取得時の連絡も併せてお願いしておきます。

[🔍 先頭に戻る](#)

◆過去に投稿いただいた論文・発表レジメのファイルお持ちですか？ **重** **要！！**

今般、学会事務局では、今までにご投稿いただいた論文・発表レジメを、インターネット上で公開可能なPDF書式(=Portable Document Format))に変更する作業に入ります。学術情報センターの学会ホームページ村に参加する場合も、そうでない場合も、論文・発表レジメの公開は時代の必須の要求ですので、積極的なご協力をお願い申し上げます。

つきましては、今までにご投稿頂いた論文・発表レジメが以下のフォーマットで残っている会員(または、新規に以下のワープロソフトのいずれかで入力してしまおうという積極的な会員)にお願い致します。

Microsoft Word (any version), Microsoft Works 4.0, 一太郎 4.0-8.0, OASYS文書

貴論文・発表レジメのファイルを、電子メールに添付または郵便にて学会事務局までお届けください。送料は自己負担となりますのでご了承ください。投稿後の校正時に変更を加えた場合は、変更を反映させたバージョンを作ってください。

OASYS文書フロッピーは事務局で変換いたしますので、コピーを取ってお送りください。提出いただいたフロッピーは返却できませんのでご了承ください。

例えば10ページの論文・発表レジメをPDFファイルに書きかえるのに外部委

託料が600円かかりますし、ワープロソフトからの変換の方が無料できれいな仕上りとなりますので、会員の皆様のご協力をお願いする次第です。到着して処理が終わり次第、学会ホームページ上の過去31年分の発表リストからジャンプできるように掲載してゆきます。

[🌟 先頭に戻る](#)

◆携帯電話・PHSをお使いの会員へ（総務より）

平成11年一月一日午前2時から、携帯電話・PHSの電話番号が11ケタに変更となりましたが、**学会総務担当理事への連絡は不要**です。学会の住所台帳中の携帯電話・PHSの番号は自動的に11ケタに書き換えてあります。



学会ホームページ画像紹介

梅川紀美子氏の作品を、非独占的使用料を支払ってホームページにて掲載しております。

同氏のホームページは <http://www.umenyan.com/index.html>

英米文化学会会報 第38号 編集・発行:英米文化学会編集委員会=池田 広子、小川喜正、

岸山 睦、中村 豪、山根 正弘

発行責任者: 中村 豪 〒

年会費等振込先:郵便振替 加入者名 英米文化学会 口座番号 00160-7-611777

問い合わせ先 英米文化学会事務局 佐藤治夫 Tel 03-3219-8160

E-mail:

学会ホームページ

<http://www.threeweb.ad.jp/~shakey23/>